

レポートを進めるための「ここが大事！」

◎学習書もレポート内容の解説が載っています。教科書&学習書を一通り読んでからレポートに取りかかりましょう。

報告課題⑤

●「鼻」芥川 龍之介 【学習書P116～125】

一 漢字の読み書きは丁寧に。

・不幸に陥（ ）れる。※「陥る」と間違えないように。

二 語句の意味 辞書など引いてみるのもよい。

三 内面と外面が違う内供に関する理由問題

・「〜から」という本文での表現に着目する。

・教科書一三八・6行目「これは専念に〜」の「これ」が何を指すのか。

・7行目 「〜からばかりではない。」 理由は二つあるということ。

四 選択肢問題

・設問文を解釈する。

「内供の自尊心は、あまりにデリケートなため、妻帯者であるかどうかという種類のものではない」

↓教科書一三九・105

仮に妻帯が禁止されず妻帯ができて、自尊心が回復する類いのものではなく、内供の自尊心は、長い鼻を気にしていること自体に傷つきやすい弱さを持つものだということ。

五 自尊心の毀損を回復するための方法

・解答範囲 教科書一四〇・2～一四二・1

六 指示語「そういう」の内容 ↓内供の取った策略がどのようなものか。

七 ここでは鼻を野菜が何かのように表現されていること。

↓限定的で具体的表現

12 鼻が身体から独立した（ ）のように扱われていること。

十 「愛すべき内供」

↓ 語り手が内供に対して抱いている気持ちを表している。

・本文中、語り手の視点で内供をどのように捉えているかということ。

十一 「この」が指す内容

・ 解答範囲 教科書P一四八・二〇七 をまとめる。

十二 設問を一文で見る。

「そうしてそれと同時に、鼻が短くなったときと同じような、はればれとした心持ちが、どこからともなく帰ってくるのを感じた。」

・ 長い鼻が短くなった時(P一四五・二〇七～一四六・〇)を解答のヒントとする。

十三 「長い鼻を秋風にぶらつかせながら」の中の「秋風」に注目する。

・ 「秋風」に注目する。

・ 「はればれとした気持ち」は秋風のような爽やかさとともに、晩秋の秋の風という点からは、内供に訪れるであろう「冬」を感じさせる。内供にとっての「冬」とは？

十四 ②の文学史問題は「作者名―作品名」ペアで覚えるようにします。